

2022年度重点政策実現にむけ各政党と連携

国民民主党へ重点政策の要請を実施



玉木雄一郎代表への手交と要請の様子



観光関連産業は新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあります。わが国の基幹産業として、そして国際航空貨物業は国民生活を支えるインフラとして重要な役割を果たしています。サービス・ツーリズム産業が将来にわたり持続的な発展をしていくためにはコロナ禍を乗り越えるための政策だけでなく、中長期的な政策の実行が必要であり、「経済財政運営と改革の基本方針2022」ならびに今後の予算要求に反映させるため、サービス連合は今年3月に「2022年度 サービス連合の重点政策」を取りまとめました。

6月10日（金）、サービス連合は国民民主党へ重点政策の要請を実施しました。後藤会長は冒頭の挨拶にて「これまで観光立国や国際物流の発展を目指して働くものの立場から政策に取り組んできたが、**本日は重点政策として未来にむけた要請をおこないたい。働くものの目線の政策を国会でも取り上げていただき、観光産業・国際航空貨物業の持続可能な発展にむけ尽力いただきたい**」と述べ、重点政策に対する考えを伝えました。これを受け玉木雄一郎代表は、「それぞれの職場の中で充実して働くことができる日常に復帰できるように後押しをしていきたい。そしてお金も人も動くような状態をつつていきたい」と述べました。

またサービス連合より重点政策の内容について説明をおこなった後、参加者との意見交換を実施しました。参加者の**浜口誠参議院議員**からは、「観光人財の育成において、具体的にどのようなことが求められるか」との質問がありました。これに対し後藤会長は、「経営人財や、現場で働く人など様々な役割に対する教育が必要だが、地方創生の観点では、これまで点でとらえられていた観光を線で結び、さらに観光産業全体を面でとらえ、地域を活性化させることができる力・能力のある人の育成が求められる」と回答しました。また古川元久衆議院議員からは、インバウンドだけでなく国内で観光産業が回っていく構造の必要性について質問があり、後藤会長は「国内旅行の消費が旅行消費全体に占める割合は高く、指摘のとおりである。観光地の魅力を改めて創っていき、特定の観光地に集中している観光客をどう分散するかの観点が必要である」と述べました。

引き続き重点政策の実現に向け、要請行動などに取り組んでまいります。（重点政策の内容は[速報No.147](#)をご参照ください）

要請書提出先 国民民主党 玉木雄一郎代表

要請出席者

【国民民主党】 玉木雄一郎衆議院議員、大塚耕平参議院議員（サービス連合政策推進議員懇談会会長）、西岡秀子衆議院議員（サービス連合政策推進議員懇談会幹事）、榛葉賀津也参議院議員、古川元久衆議院議員、**浜口誠参議院議員**、磯崎哲史参議院議員

【サービス連合】 後藤会長、齋藤会長代理、櫻田副会長、岡崎副会長、矢野副事務局長、塩見中央執行委員

立憲民主党へ重点政策の要請を実施



小宮山泰子企業・団体交流委員長への手交と要請の様子



同じく6月10日（金）、サービス連合は立憲民主党へ重点政策の要請を実施しました。後藤会長は冒頭の挨拶にて「観光産業は21世紀の基幹産業として期待されている産業であり、国際航空貨物業は国際物流という重要な役割を担っている産業である。私たちは働くものの立場からこれらの産業に関わる政策を立てており、産業の持続可能性という観点で内容を絞り、重点政策を策定した。ぜひ国会で議論をお願いしたい」と述べ、重点政策の位置づけや取り扱いについて説明しました。そして小宮山泰子衆議院議員からは、「観光産業は日本の基幹産業でもあり、コロナ後に対して復興する一番の近道である」と述べ、産業を支える意気込みが示されました。その後サービス連合より重点政策の内容について説明をおこない、重点政策に関する意見交換を実施しました。意見交換において城井崇衆議院議員からは、国内におけるS A F（持続可能な航空燃料）開発の遅れがもたらす影響、観光人財の育成において求める国からの具体的な支援方法、国際物流において国会から働きかけることができる点についての質問があり、加えて航空保安における国の責任に関する航空法改正議論の状況が示されました。城井崇衆議院議員からの質問に対し後藤会長は、「S A F開発については環境問題に取り組みない企業が淘汰されていく中、技術面において急いでいただくことが更なるお願いになる、また人財育成においては、地域を支える観光を創造する人財が必要である、そして国際物流については、日本の空港の地位が低くなっている中、航空行政の計画において国際航空貨物の観点も取り扱っていただきたい」と回答しました。また牧山弘恵参議院議員は観光産業における人財育成について理解を示し、鎌田さゆり衆議院議員からは、観光産業において労働環境を整備することの必要性についての認識が示されました。引き続き重点政策の実現に向け、要請行動などに取り組んでまいります。

要請書提出先 立憲民主党 泉健太代表

要請出席者

【立憲民主党】 小宮山泰子衆議院議員、城井崇衆議院議員、鎌田さゆり衆議院議員、森屋隆参議院議員、牧山弘恵参議院議員、熊谷裕人参議院議員、
徳永エリ参議院議員（サービス連合政策推進議員懇談会副会長）

【サービス連合】 後藤会長、齋藤会長代理、櫻田副会長、齋藤副会長、岡崎副会長、矢野副事務局長、塩見中央執行委員

サービス連合 第26回参議院議員選挙 推薦候補者

重点候補

連合組織内候補
推薦候補者



徳永エリ氏 北海道選挙区
サービス連合政策推進議員懇談会 副会長



伊藤孝恵氏 愛知県選挙区
サービス連合政策推進議員懇談会 幹事



浜口誠氏
比例代表 国民民主党